資料提供(投げ込み)平成31年3月6日(水)	
場所 津市政記者室	
事務想	且 当 課
所 属	職・氏名
教育委員会事務局 生涯学習課 (電話059-229-3251)	生涯学習課長 米山 浩之

齋藤拙堂関係資料の寄贈について

津藩校有造館の督学(学長)であった齋藤拙堂の顕彰活動を行っている齋藤拙堂顕彰会会長齋藤正和氏より、拙堂の顕彰に役立てていただきたいと、資料寄贈の申し出がありました。つきましては、下記のとおり受贈式を行います。

記

- 1 日時 平成31年3月13日(水)14時00分から
- 2 場所 秘書課応接室(市本庁舎4階)
- 3 訪問者 齋藤正和さん(齋藤拙堂顕彰会会長 菰野町在住 齋藤拙堂の玄孫)
- 4 応対者津市長 前葉 泰幸津市教育長 倉田 幸則
- 5 寄贈資料

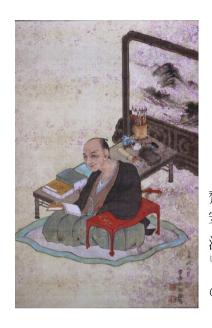
齋藤拙堂書(書経の一節)一幅(原本・額装)齋藤拙堂肖像画 池田雲樵画一幅(複製・額装)茶磨山荘之図 池田雲樵画一幅(複製・額装)

6 その他

寄贈された資料については、津市中央公民館(津市大門7番15号)のエントランスにおいて展示する予定です。



拙堂書 文久元年 (1861) 12 月 『書経』の「五子之歌」の一節より 「民是邦之本 本固邦寧」(民はこれ邦の本なり、本固ければ邦寧し)



齋藤拙堂肖像画 安政6年(1859) 津藩絵師池田雲 樵画、拙堂63歳 の肖像。



大変である。できませんできょうのず 茶磨山荘之図 安政5年(1858)4月 齋藤拙堂子息の正格(誠軒)が、津藩の絵師池田雲樵に依頼して描かせたもの。山荘内の 建物をはじめ周辺の風景を鳥瞰的に描いている。安濃川や津城、城下の家並み、伊勢湾や遠く島々など遠方の風景も描かれている。